

1 学校の概要

(1) 名称と所在地

宮城県宮城郡利府町立利府小学校

所在地 〒981-0112

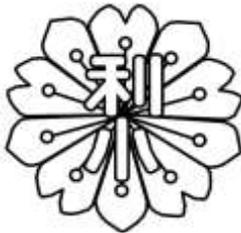
宮城県宮城郡利府町利府字城内 1

電 話 022-356-2117 F A X 022-356-9963

U R L <http://www.rifu.ed.jp/rifu-e/>

アドレス rifu-e@rifu.ed.jp

(2) 校章と由来



昭和42年3月17日、明治100周年の記念として、それまでの桜の花をかたどった校章を改め、梨の花をデザインしたものを新たな校章として制定し、合わせて校旗を作成した。利府における梨栽培は、明治17年に日野藤吉翁により初めて行われ、その後、数々の苦難を経て「利府町は梨の里」と呼ばれるほどの名産になった。昭和42年当時、町内唯一の小学校であった本校に校章改定の機運が高まったのを受け、町の代表的特産物である「梨の花」が取り入れられることとなった。白く気高い梨の花びらは、けがれない子供の心を映し出している。また、地域の特産物を校章のデザインに取り入れたことには、「郷土を愛し誇れる子供に育てほしい」という願いが込められている。

(3) 位置と学区の概要

① 学校の位置

J R利府線利府駅の北西約600mに位置し、背後には館山公園(利府城址)が控えている。学校の南側には、利府街道が通り、周辺には、水田や梨畑、野菜畑などがあり豊かな自然と都市とが混在する中にある。

② 学区について

本町は、南に仙台市、東に塩竈市、多賀城市、北に松島町、大郷町、西に富谷町が隣接し、宮城県の中央部に位置している。

本校学区は、北に緑の森林に覆われた丘陵と、南に水田を中心とした平地が広がり、梨畑と沼の点在する美しい自然環境に恵まれた地域である。

学区内には、利府町役場、十符の里プラザ、J R利府駅、利府消防署などの公共施設が多くある。また、東北新幹線仙台総合車両所や大型スーパーや複合式映画館、各種店



舗などの消費娯楽施設もある。県道仙台松島線（利府街道）など県道が縦横に交差し、県内各所を結ぶ交通の要所となっており、今後も幹線道路の建設・整備が進み、交通の要所化、都市化が一段と進んでいく地域である。

昭和 54 年から、宅地開発が進み、平成 3 年 4 月に「しらかし台小学校」が分離独立した。平成 18 年度から学区の編制が行われ、花園、皆の丘地区が青山小学校の学区になった。

本校の学区は広く、葉山、赤沼、春日地区の子供はスクールバスで、沢乙地区の一部の子供は、定期バスで通学をしている。保護者の大部分は、会社等に勤めており、子供の養育に祖父母が当たっている家庭もある。農地を持っている家庭も多く、農繁期は家族で農作業を行うこともある。地域の住民並びに保護者の学校に対する関心は非常に高く、協力的であり、学校経営上の大きな力となっている。

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災では、県内沿岸部ほどの被害は免れたが、町内浜田地区等は津波の被害を受けた。また、町内小中学校の施設も少なからず被害を被った。

③ 校舎と施設設備

旧校舎は、昭和 43 年に竣工、その後、特別教室棟（平成 4 年）、体育館（平成 4 年）、プール（平成 7 年）、校庭（平成 20 年）校庭周辺樹木伐採（平成 21 年）と整備が進められてきた。特に体育館はフロアも広く、学校開放等での各種団体の利用が活発である。

現在の新校舎は、平成 30 年 12 月に竣工、平成 31 年 1 月から使用を始めた。2 から 6 学年の普通教室には、電子黒板も備えられるなど、ICT 機器を活用した教育にも対応している。令和 2 年度には、体育館と特別棟のトイレ改修工事を行った。

④ 学校・児童の様子

本校は、明治 5 年利府本郷の円城寺に開校。加瀬小学校、菅谷小学校の併合や、赤沼分教場、菅谷分教場の設置等の経過を経て、昭和 22 年利府村立利府小学校と改称した。その後、児童数の増加に伴い、利府第二小学校（昭和 52 年）、利府第三小学校（昭和 57 年）、しらかし台小学校（平成 3 年）が分離し独立開校している。

昭和 49 年には、宮城県教育委員会から学習指導の研究指定を受け、翌年、国語科で公開研究会を開催している。また、昭和 58 年には、校庭にあった「くるみの木」を校木に制定した。平成 10 年には、Jr. マーチング隊くるみを結成し、平成 13 年度に開催された「みやぎ国体」「全国障害者スポーツ大会」の式典音楽演奏団体として出演した。平成 14 年度には開校 130 周年記念として音楽発表会を多賀城文化センターで開催した。

平成 17 年度は地域住民の方々に学校支援ボランティアやゲストティーチャーを広く呼びかけて支援をいただいている。特に低学年を対象にした図書ボランティアによる読み聞かせは、年 20 回程度実践してきたが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実践を見合わせた。

平成 18 年度は、学区再編により花園・皆の丘地区の子供が青山小学校へ転校していたが、5 年生以上の子供の中には、利府小学校を卒業したいと引き続き在籍した者も多数いた。

平成 21 年度には、本校に残った学区再編による花園・皆の丘地区の子供も卒業したが、新中道で土地区画整理されたこともあり町加瀬地区の子供が増加し、令和 4 年 4 月 1 日現在、全校児童は 527 名である。